



デイケアとは、日中、要介護状態の方々に施設へお越しいただき、心身の機能維持・回復・日常生活動作の自立を図るためのリハビリテーションなどのケアを受けていただく在宅介護対象サービスです。

また、デイケアは介護をされているご家族の身体的、精神的な負担を軽減する役割も担っています。

「くろづ外科医院 デイケア」では、最新設備と専門スタッフによるきめ細やかなサービスによって、要介護者の方の自立はもちろん、ご家族の介護負担を軽減し、在宅介護をトータルに支援いたします。



みなさまの喜ぶ顔が一番です。

人・暮らしを支えるケア

充実のスタッフ

医師、看護師、理学療法士、ケアマネジャー、介護福祉士、その他支援スタッフによる、ご利用者それぞれの状況や目的に合わせたきめ細かいプロのサービスをお約束します。同じ場所で生活を共にする者として、親身になって対応させていただきます。どんなことでもご相談ください。

充実の設備

ゆとりのある生活・活動空間など、ご利用者の皆様がご自分の「住まい」として愛着をもっていただけるよう、あらゆる充実した設備を整えています。「ご自身の生活を楽しみながら、温かい交流が生まれる」くろづ外科医院 デイケアは、そんな施設です。

3つの理念

よつば会の理念である「感謝すること」「貢献すること」「想像すること」。3つの姿勢を常に忘れず、創造的であたたかみのあるケアを目指します。「人・暮らしを支えるケア」くろづ外科医院 デイケアから多くの笑顔とたくさんの幸せが生まれるよう、スタッフ一同努力いたします。

個人の尊重

何よりもお一人おひとりが大切です。ご利用者の方、お一人おひとりのそれまでの環境や立場、性格等が様々であるように、ケアの内容や方法も当然、千差万別です。できる限りそれぞれの方に適したケアを行い、ご満足いただけるよう、あらゆる面でサポートさせていただきます。



医療法人 社団 よつば会 くろづ外科医院 デイケア

〒520-2279 滋賀県大津市黒津2丁目15-25
TEL.077-546-7557 FAX.077-546-7559
E-mail: kurodugeka-daycare@yotsuba-icn.or.jp



医療法人 社団 よつば会 くろづ外科医院

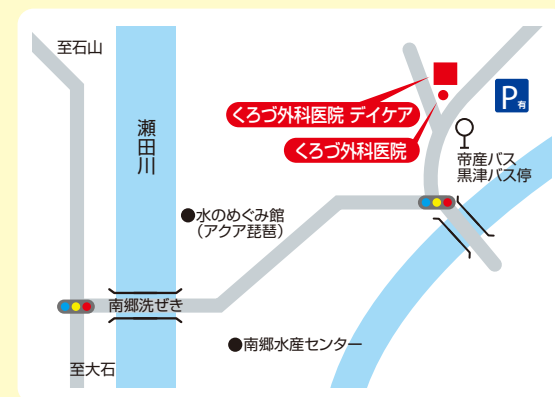
〒520-2279 滋賀県大津市黒津2丁目15-22
TEL.077-546-6658(代) FAX.077-546-2716
E-mail: kurodugeka-office@yotsuba-icn.or.jp

■ 診療科目 ■

外科・内科・整形外科・リハビリテーション科・訪問診療

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
17:00~19:30	●	—	●	●	●	—

休診日：火・土曜日午後／日曜日／祝祭日



いっしょに歩こう。 よつばライフケアネットワーク

医療法人 社団 よつば会
ケアタウン南草津
〒525-0066
滋賀県草津市矢橋町621番地
TEL.077-562-1001
FAX.077-562-1162
■介護老人保健施設 ■ショートステイ
■通所リハビリテーション
■在宅介護支援事業所 ■訪問看護ステーション

医療法人 社団 よつば会
ケアタウン南草津
グループホーム
〒525-0066
滋賀県草津市矢橋町627番地1
TEL.077-562-1124
FAX.077-562-1069

医療法人 社団 よつば会
グループホーム
クローバー
〒525-0028
滋賀県草津市上笠4丁目24番19号
TEL.077-562-1254
FAX.077-562-1251

医療法人 社団 よつば会
住宅型有料老人ホーム
すまいるI号館
〒525-0066
滋賀県草津市矢橋町628番地1
TEL.077-562-8005

株式会社 よつば
KAATSUトレーニング
スタジオK
〒520-2279
滋賀県大津市黒津2-16-28
TEL/FAX.077-532-8427

医療法人 社団 よつば会

くろづ外科医院 デイケア

KURODU SURGERY D CARE



施設案内



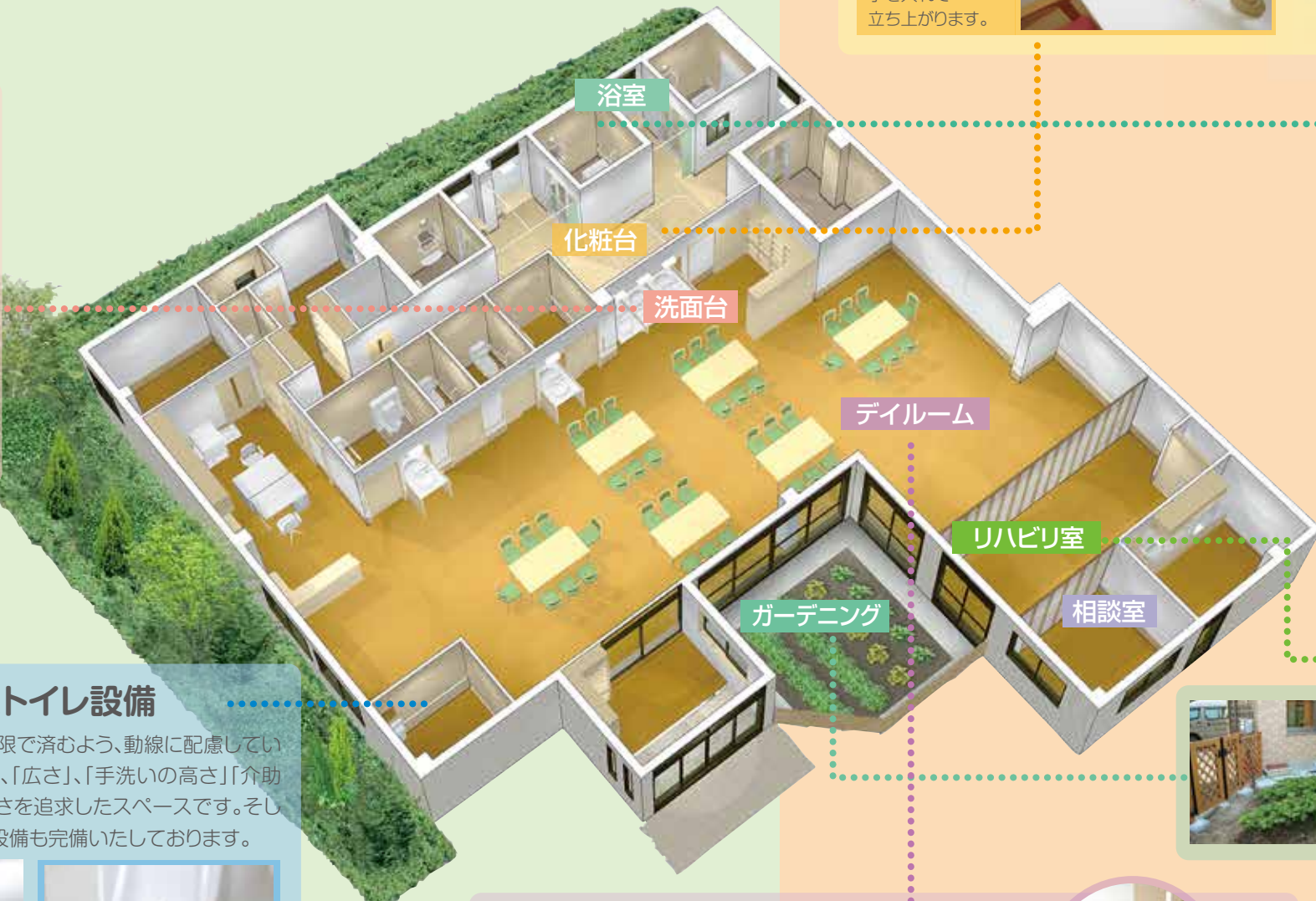
心通う、在宅介護支援サービス。

お一人おひとりがくつろげる アットホームな空間。

「くろづ外科医院 デイケア」では、何の気兼ねもなく過ごしていただけるアットホームな雰囲気を大切にしながら、ご利用される方の目標に向かいスタッフ全員が一丸となり、同じ目線でサービスを提供しています。

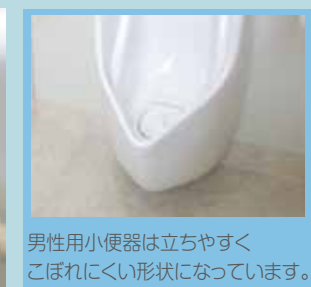


洗面台
洗面台はどなたでも快適に使っていただけるよう高さの違うものを設置しています。



使いやすさを追求したトイレ設備

トイレは、車椅子での方向転換が最小限で済むよう、動線に配慮しています。スタッフが実際に車椅子に乗り、「広さ」、「手洗いの高さ」「介助バー」の仕様をチェックした使いやすさを追求したスペースです。そして、トイレから直接お風呂に向かえる設備も完備いたしております。



男性用小便器は立ちやすく
こぼれにくい形状になっています。



便器の前方にも介助バー
を設置し、より「座りやすさ」「立ちやすさ」を考えた作りとなっています。

椅子や照明、 壁にも細やかな配慮

デイルームは、森林・山小屋をイメージし、心の安らぎを求められる空間にモチーフされています。皆様と一緒に過ごしていただく空間には、一人一人を大事に思い、座り疲れや姿勢が悪くならないよう各身長に合わせた椅子をご用意しており、照明にも白色灯の中でも気持ち明るくなる明度に調整をした空間となっております。



壁には認知症の方などが
落ち着くとされる
配色を施しています。



化粧台(介助台)

化粧台には、介助バーを使えない方にも配慮し、介助バーの他にも立ち上がりを補助するための穴が開きます。

机上面の穴に
手を入れて
立ち上がります。

完全個室の浴室

浴室は、プライベートが守れる完全個室です。また、寝たきりの方や車椅子の方も安全に入浴していただけるよう「機械浴」を完備しています。



完全個室の浴室

機械浴は移動がありませんので入浴者は移動の痛みもなく快適に、介助者も楽に入浴介助が行えます。



機械浴

